



**KYO WAZARASHI MENSYA**

通常40分間で終わる晒を、昔ながらの和晒(わぞらし)で4日間もの時間をかけて荷置にしたコットンガーゼ生地、これを幾重にも重ねて縫製、縫製した大きな空気層を確保したガーゼのホームロン・シリーズ、乳幼児にも安心安全で、洗えば洗うほど柔らかくなる、パジャマ・寝装品・ベビーアイテムなど、「空気をまとう着心地」をお試しください。

**chambre de D** | Design by denovembre

私たちはオーガニック・スリープ・ラボラトリーとして、健康的な生活実現のため、1925年より蓄積した寝具づくりを基に、安心な天然素材を使用したアイテム、そして睡眠学における知識の習得により、睡眠とくつろぎ環境改善の提案をしています。今回のテーマは、バリの寒い夜のくつろぎ、日本の伝統製法によるソフトで安心のコットンガーゼと医療用脱脂綿を素材としたラウンジウェアを提案いたします。



**e'q**

彫刻や組紐・飾り結びの技術とデザインを融合させ、スピリチュアルなアクセサリーとして身に纏います。しかしその根底に賑々と流れるのはお持ちになる方が瞑想「祈り」「願う」心なのです。

**MEISO** | Design by Louise DE TESTA

京都で250年以上続く珠数作りの老舗中野伊助が、フランスデザイナー Louise DE TESTAのデザインで、約2500年前に仏陀が作った伝統の珠数を、気軽に身につけてもらえるアクセサリーに変えて提案いたします。



**MOKU**

「Natural」を基本コンセプトとし、日本独特の「木の器」の美しさや素材感を感じてもらうよう、飾りはあえてポイントに抑えた仕上げを追求しました。漆器の本質の1つに触れていたが、日常生活に「ちょっとした幸福感」をもたらせることを願っております。

**URUSHI Lamp** | Design by Laurent CORIO

180年の歴史を持つ「井助」の卓越した漆器の技と、Laurent Corioの洗練されたデザインを組み合わせてきたランプ。他ではない艶やかで深みのある漆塗りの色合いにランプの明かりが反射して、魅惑的で美しい輝きを放ちます。光の反射するディスクの表面は、あえて手塗りならではの跡を残すことで、微妙な光の陰影を際立たせています。漆と光の融合をお楽しみください。



**NISHIMURA with iPad**

裏から光を照らすことで友禅彫刻の模様は鮮やかに浮かび上がります。NISHIMURA with iPad は黒色の皮に友禅彫刻を施したシンプルな商品です。しかしiPadを中に収め、そのバックライトに照らされることで、美しい模様が「安らぎ」「楽しみ」の世界へと誘ってくれます。

**Leather Goods** | Design by COLLECTIF PRÉMICES

フランスデザイナーチーム COLLECTIF PRÉMICES のデザインと友禅彫刻の技法とが出会い作られた、素敵レザーアイテムのコレクションとなります。西洋と東洋のデザインの融合が織り成す魅力的な商品をお楽しみいただけますと幸いです。



**Gelato**

緻密に計算されて焼き上げる一方で、結晶の出方は偶然が織り成す神秘。この「花結晶」を、積み重ねるとジェラートのように見えるかわいいカップに仕上げました。ジェラートのようにお好みのテイストを1スタンプ1カップでチョイスしてスタッキング。インテリアの雰囲気に合わせて組み合わせていただければと思います。

**Flower Crystallization Plate** | Design by SAINT-ANTOINE

この花結晶という焼き物は1000度以上の窯の中で花が閉くように結晶化していき、出来上がりはひとつひとつ結晶の出方が異なります。約2mmという薄さも特徴です。三角の陶板は組み合わせや色を変えることによって、様々な空間に華やかさを演出してくれます。また、鏡の実用性と陶板の装飾性を兼ね備えたインテリアアイテムです。壁に飾ったり、立て掛けたりしてお楽しみください。

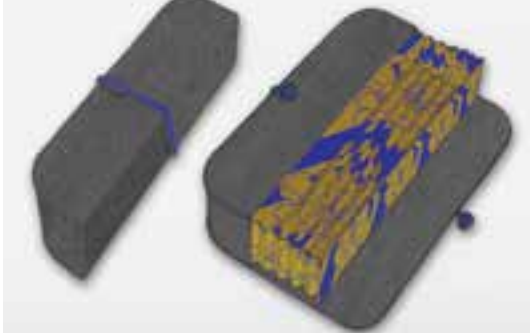


**SANJIKU**

世界で2台しか残れない特殊な織物「SANJIKU」は、流れるようなグラデーションを複雑な織で表現した逸品。その「SANJIKU」の素材と高級イタリアンレザーを組み合わせた新作クラッチバックを発表いたします。

**SANJIKU Men's Collection** | Design by denovembre

パリのテキスタイルブランドDenovembre のジェディット&エルズ姉妹とのコラボによりSANJIKUのメンズアクセサリ：ネクタイ、襟ネクタイ、ポケットチーフを開発いたしました。SANJIKUの特徴であるグラデーションと織り柄が映え、ふだんの装いに華やかさと個性をプラスします。



**NOBU Kabuki Series**

伝統ある織物で歌舞伎の衣裳と同じ生地に新たな息吹を吹き込み、新しい価値を生み出しています。そのシルク生地と本革を使用し本物の良さを融合して、一点ずつ丁寧に作られた美術品のような物わりのある逸品です。

**M's Art** | Design by Laurent CORIO

伝統ある職人技の風合い・色・歌舞伎技、Kimono Meister NOBUのこだわりデザイン生地、職人が生み出す最高のシルク素材、緋糸と緋糸による和柄の美を追求しました。このベンチスは、Laurent Corioのデザインによってシンプルさの中にも驚きが増えられ、特別な時に使用する衣裳の素材生地を身近に使うものに取り入れたこだわりの逸品です。



**Bamboo Panel**

世界で2台のみが作成できるインテリア用の竹パネルです。従来は庭園の一部として使用される竹垣を、室内用にアレンジいたしました。竹には多くのマイナスイオンを発生させる効果があると言われており、竹林や庭園で多くの人々を癒してきました。竹を空間に取り入れることで、室内で手軽に森林浴を楽しんでいただければと思います。

**KAGUYA** | Design by Anaïs GAUTHIER

日本最古の物語「竹取物語」においてかぐや姫(主人公・月から来た絶世の美女)が見出された光輝く竹をイメージしたシリーズです。熟練した職人により育てられた良質な竹とバリデザイナーの斬新なデザインをコラボレート。竹本来の美しさを最大限に活かしつつ、ステンレスと融合させることで、スタイリッシュな照明となりました。



**Samurai Armor Bag**

甲冑の持つ美しい意匠と機能を現代的なデザインでアレンジし、日常生活に活用できる製品として開発いたしました。皮革・金属・組紐といった素材の融合と和洋間わなデザインによって、他に類を見ない存在感を持つプロダクトとなっています。サムライ魂を常に身近に感じることのできるアイテムとして身につけていただきたいと思います。

**Samurai Armor Bag for Lady**

京人形み彌げが生産する人気商品Samurai Armor Bag。女性からの自身も使いたいとの要望を受け、女性デザイナーHaruna Moritaを起用した女性向けラインナップを新展開いたします。Samurai Armor Bagの持つ高貴な雰囲気は残しつつ、ご使用されやすいよう軽量化、女性向けのフォルムが特徴です。



**SABI**

「Series-SABI」を基本コンセプトとし、古来より伝わる京釜の作り方で仕上げた「カマ立」(incense stand)。素材は鉄でありながら温かみを感じてもらえるよう、鍔型には流し込まず溶けた出た自然の形なのでこの世に1つしかありません。冷めた後表面を金で表情を出し、漆仕上げにより奥深い色になっています。経年でも色が変わる本来の美しさを育む方があっていただければ幸いです。

**Cast Iron Teacups** | Design by NOIR VIF

日本文化の茶道、そこで用いる湯を沸かす「釜」からのフィードバック。京釜の特徴である鑄物の「肌」や伝統的模様「霞」を活かし、点字による「和ことば」の表現などこれまではない新しいTeacupをNOIR VIFが考案いたしました。焼漆で仕上げた京都の伝統技法とパリの革新的なデザインを提案しています。正に日本の京都とフランスのパリとの融合です。



**DAITOU SHINGU KOGYO CO., LTD.** | 大東寝具工業株式会社

DIRECTOR: Toshiyuki OHIGASHI  
京都で1925年に創業し寝具づくりを継承。睡眠健康指等士上級(Sleep and Health Advisor, Senior class)資格を取得し、眠りを科学する睡眠学の知識をベースに「快眠とくつろぎの創造」を使命とする。寝床の寝具から快適に眠るための寝室空間のご提案と、眠りのためのライフスタイル・アイテムをお届け。寝具づくり×睡眠学=DAITOU, The Organic Sleep Laboratory

**isuke**

URUSHI Producer: Toshiyuki OKINO  
京都で創業180年の漆商、井助商店の代表取締役。同社にて初めて本格的に漆器に触れ、自身はその魅力に惹かれていく一方で、世間では漆が普通の生活から離れていく現状を目の当たりにした。もう一度漆器を日常の生活シーンに取り戻すべく、Contemporaryデザインを取り入れた漆ブランド「isuke」を立ち上げた。

**NAKANO-ISUKE CO., LTD.** | 株式会社中野伊助

Spiritual Maestro: Keisuke NAKANO  
創業1764年(明和元年)十代目。珠数製造一筋で現在まで歩んできた中で、昨今の宗教心の薄れを感じると同時に、不安を抱える人々が増えていると実感している。「珠数」=「お守り」として考える人々が多いことに着目し、心の癒しを求める人々のため珠数を編集し直し、ファッションアクセサリーとして気軽に身につけてもらえるよう「e'q」を立ち上げた。

**西村友禅彫刻店**

The LEGEND: Takeshi NISHIMURA  
西村は243年間友禅彫刻一筋の職人である。友禅彫刻とは友禅染に用いる型紙を彫る技術であるが、着物の生産量減少に伴い仕事量・職人数が激減した。このままでは型紙技術を継承することは困難と判断した西村は、日本の職人技を世界へ発信することを決意した。従来の型紙のみならず世界中の人々に使っていただける日常生活用品の開発に情熱を燃やす。

**isuke**

URUSHI Producer: Toshiyuki OKINO  
京都で創業180年の漆商、井助商店の代表取締役。同社にて初めて本格的に漆器に触れ、自身はその魅力に惹かれていく一方で、世間では漆が普通の生活から離れていく現状を目の当たりにした。もう一度漆器を日常の生活シーンに取り戻すべく、Contemporaryデザインを取り入れた漆ブランド「isuke」を立ち上げた。

**isuke**

URUSHI Producer: Toshiyuki OKINO  
京都で創業180年の漆商、井助商店の代表取締役。同社にて初めて本格的に漆器に触れ、自身はその魅力に惹かれていく一方で、世間では漆が普通の生活から離れていく現状を目の当たりにした。もう一度漆器を日常の生活シーンに取り戻すべく、Contemporaryデザインを取り入れた漆ブランド「isuke」を立ち上げた。

**isuke**

URUSHI Producer: Toshiyuki OKINO  
京都で創業180年の漆商、井助商店の代表取締役。同社にて初めて本格的に漆器に触れ、自身はその魅力に惹かれていく一方で、世間では漆が普通の生活から離れていく現状を目の当たりにした。もう一度漆器を日常の生活シーンに取り戻すべく、Contemporaryデザインを取り入れた漆ブランド「isuke」を立ち上げた。

**西村友禅彫刻店**

The LEGEND: Takeshi NISHIMURA  
西村は243年間友禅彫刻一筋の職人である。友禅彫刻とは友禅染に用いる型紙を彫る技術であるが、着物の生産量減少に伴い仕事量・職人数が激減した。このままでは型紙技術を継承することは困難と判断した西村は、日本の職人技を世界へ発信することを決意した。従来の型紙のみならず世界中の人々に使っていただける日常生活用品の開発に情熱を燃やす。

**西村友禅彫刻店**

The LEGEND: Takeshi NISHIMURA  
西村は243年間友禅彫刻一筋の職人である。友禅彫刻とは友禅染に用いる型紙を彫る技術であるが、着物の生産量減少に伴い仕事量・職人数が激減した。このままでは型紙技術を継承することは困難と判断した西村は、日本の職人技を世界へ発信することを決意した。従来の型紙のみならず世界中の人々に使っていただける日常生活用品の開発に情熱を燃やす。

**KUMAGAI CO., LTD.** | 株式会社熊谷聡商店

Kyoto Ceramic Producer: Takayoshi KUMAGAI  
京焼・清水焼の産地御、熊谷聡商店の三代目社長。熟練した職人が、ひとつひとつ手間暇をかけ、最後までこだわり抜いて作り上げられる京焼・清水焼。この素晴らしい焼き物を後世に受け継いでいくことを自身の使命と考えている。「伝統」・「デザイン」によりモダンで魅力的な焼き物を提案する「K」を立ち上げる。

**近江屋株式会社**

Kimono Textile Producer: Koji IZUMI  
1951年創業の近江屋は和装卸として、きもの集産地である京都で商いをしてきた。昨年、伝統文化の技術・素材・作り手が衰退するのを目の当たりにし、これらをなんとかして残していきたいという強い思いを抱いた。日本各地のきもの染織職人とのネットワークを利用して新商品開発部を立ち上げ、きもの素材とデザインを融合させたブランド「SANJIKU」を立ち上げた。

**近江屋株式会社**

Kimono Textile Producer: Koji IZUMI  
1951年創業の近江屋は和装卸として、きもの集産地である京都で商いをしてきた。昨年、伝統文化の技術・素材・作り手が衰退するのを目の当たりにし、これらをなんとかして残していきたいという強い思いを抱いた。日本各地のきもの染織職人とのネットワークを利用して新商品開発部を立ち上げ、きもの素材とデザインを融合させたブランド「SANJIKU」を立ち上げた。

**近江屋株式会社**

Kimono Textile Producer: Koji IZUMI  
1951年創業の近江屋は和装卸として、きもの集産地である京都で商いをしてきた。昨年、伝統文化の技術・素材・作り手が衰退するのを目の当たりにし、これらをなんとかして残していきたいという強い思いを抱いた。日本各地のきもの染織職人とのネットワークを利用して新商品開発部を立ち上げ、きもの素材とデザインを融合させたブランド「SANJIKU」を立ち上げた。

**KUROKASHI CO., LTD.** | 株式会社黒香師工房

KIMONO MEISTER: NOBU  
着付マイスト福岡伸明は、自身のオリジナルイベントとしてパフォーマンス着付ショーを開催する。ここでは職人技で作られた能・狂言・歌舞伎などの衣裳生地が披露され、世界に向けて日本文化が発信される。「KUROKASHI」は本物にこだわり、伝統ある職人技の風合い・色・柄と新しいアイデアとを融合し、魅力ある素材を提案する。

**竹定商店**

BAMBOO CREATOR: Sadaharu INOUE  
京都で1877年創業の柳竹定商店6代目。銀行員時代に、故郷竹林問題や竹産業の衰退を目の当たりにしたことがきっかけで、竹文化の復興を目指し家業である竹屋を継ぐ。竹の魅力が京都から世界に発信すべく、「世界中で愛される竹づくり」をコンセプトとした「BamBuo」を立ち上げた。

**竹定商店**

BAMBOO CREATOR: Sadaharu INOUE  
京都で1877年創業の柳竹定商店6代目。銀行員時代に、故郷竹林問題や竹産業の衰退を目の当たりにしたことがきっかけで、竹文化の復興を目指し家業である竹屋を継ぐ。竹の魅力が京都から世界に発信すべく、「世界中で愛される竹づくり」をコンセプトとした「BamBuo」を立ち上げた。

**竹定商店**

BAMBOO CREATOR: Sadaharu INOUE  
京都で1877年創業の柳竹定商店6代目。銀行員時代に、故郷竹林問題や竹産業の衰退を目の当たりにしたことがきっかけで、竹文化の復興を目指し家業である竹屋を継ぐ。竹の魅力が京都から世界に発信すべく、「世界中で愛される竹づくり」をコンセプトとした「BamBuo」を立ち上げた。

**京人形み彌げ**

Samurai Creator: Keisuke MIYAKE  
京人形師の家系に生を受け、自身も京人形伝統工芸士の称号を持つ。10代より京都の職人の世界に身を投じ、その高い技術と誇りある姿勢に影響を受け、京都の伝統工芸である甲冑の制作技術に応用し「Samurai Armor Bag」を開発。日本の高貴なサムライ魂を伝統工芸の技術や意匠によって具現化する。

**吉羽興兵衛**

Metal Spirit: Yohey YOSHIIHA  
初代は京都で400年来より続々千手大工大家からの別家で現在は三代目。「古来より続く伝統技法をこれら先も残したい」。その思いで本来の金属の味合いを多くの方々に分かちていただき、身近なものとして「用の美」を提案したいと考えている。形あるものは朽ちていき、鉄も同じである。その過程を楽しんでいただきたいと思います。

**吉羽興兵衛**

Metal Spirit: Yohey YOSHIIHA  
初代は京都で400年来より続々千手大工大家からの別家で現在は三代目。「古来より続く伝統技法をこれら先も残したい」。その思いで本来の金属の味合いを多くの方々に分かちていただき、身近なものとして「用の美」を提案したいと考えている。形あるものは朽ちていき、鉄も同じである。その過程を楽しんでいただきたいと思います。

**吉羽興兵衛**

Metal Spirit: Yohey YOSHIIHA  
初代は京都で400年来より続々千手大工大家からの別家で現在は三代目。「古来より続く伝統技法をこれら先も残したい」。その思いで本来の金属の味合いを多くの方々に分かちていただき、身近なものとして「用の美」を提案したいと考えている。形あるものは朽ちていき、鉄も同じである。その過程を楽しんでいただきたいと思います。

**吉羽興兵衛**

Metal Spirit: Yohey YOSHIIHA  
初代は京都で400年来より続々千手大工大家からの別家で現在は三代目。「古来より続く伝統技法をこれら先も残したい」。その思いで本来の金属の味合いを多くの方々に分かちていただき、身近なものとして「用の美」を提案したいと考えている。形あるものは朽ちていき、鉄も同じである。その過程を楽しんでいただきたいと思います。



# Kyoto Contemporary

## Kyoto Contemporary Project

古の都、京都で育まれてきた伝統的な工芸品は「京もの」と呼ばれ、人々に長らく親しまれてきました。これを、よりモダンに、現代人が普段の生活でも使えるような製品にしたい。これが私たちの切なる願いでした。洗練された高度な技と、世界中で通用するデザインを融合し、至高の逸品を誕生させるべく日夜努めております。

「Kyoto Contemporaryプロジェクト」は、世界のファッションの中心地であるパリ、そして世界で

いま最も躍動する市場である上海を軸としております。

プロジェクト理念は、京ものの魅力を現代でも使いやすいものとして伝えること。私たちの製品から京都の職人の魂を感じ、味わって頂けるよう、日々のものづくりに励んでおります。

京都の熟練の職人の技と心、そして最先端のデザインの結合した革新的な製品の世界へ、皆さまをご招待致します。

